

第3回山口市議会議会改革検討協議会 会議報告書

開催日時	令和元年11月25日（月） 14:15～16:27		
開催場所	第1委員会室		
出席者	○会長 重見秀和（県都創生山口） ○副会長 富田正朗（自由民主党山口） ○委員 藏成幹也、湊 和久（自由民主党山口）、瀧川 勉、山本貴広（県都創生山口）、 其原義信（公明党）、尾上頼子（日本共産党）、山見敏雄（市民クラブ）、 中野光昭（チームみらい共創） ○委員外議員 竹中一郎（山口維新の会）、植野伸一（継続力の会）		
記録者	書記 横沼	欠席者	氏永東光（高志会）
		傍聴	（一般）なし （報道）3名

以下のとおり概要を報告します。

1 第2回協議会報告書について

副会長から前回の協議内容を説明。出席委員で確認し、意見及び修正等なし。

2 協議・確認事項

（1）議員定数・議員報酬・費用弁償について

○議員定数

- ・現状維持や削減等の意見、減らすにしても増やすにしてもきちんと市民に対して説明できるよう議論することが重要という意見や、判断の視点として、広い市域面積や議員の資質向上、投票率、なり手不足、法定得票数からの考察等も必要ではないか等の意見が出された。

→継続協議

○議員報酬

- ・報酬は、最終的には市報酬審議会の審議を経て決定されるものではあるが、議会としても、現在の水準や状況等について分析し、しっかりと議論を行ったうえで、市長に対し審議会の開催等を提案する方向で進めていくことを確認。

→継続協議

○費用弁償

- ・広大な市域での活動となるなか、移動距離等の差が議員間で生じていることから、全議員がより充実した形で議会活動が行えるよう、交通費としての費用弁償を支給する方向で議論を深めていくことを確認。
- ・支給基準や支給額、必要となる予算、財源措置の方法等について調査し、次回協議。

→継続協議

(2) 山口市議会会議規則第2条第1項（欠席の届出）の改正について

- ・改正することについては、異議がないことを確認。あわせて、事故の例示として「育児、看護、介護、疾病」については追記するものの、具体的な対象範囲等は明文化せず、これまでの取り扱いのとおり、議員各人が自覚をもった常識的な行動をとることを基本とするなかで、案件に応じた議長判断とすることを確認。
- ・「山口市子ども・子育て条例」を議会提案で制定した本市議会としては、他の自治体の先をいくという意味でも「配偶者の出産」という例示を加えてはという提案があったため、「配偶者の出産」を明記するか否かについて、各会派で協議のうえ、次回協議することを確認。
→**継続協議**

(3) 議会図書室について

- ・協議の内容を2本立て（①新本庁舎の整備に向けて、②現在の議会図書室の活用）として進めることを確認。
 - ①新本庁舎の整備に向けて
 - ・議会図書室の機能を充実させる必要があるという共通認識のもと、新本庁舎の建設等に関する調査特別委員会へ、次の4点を基軸に検討してほしい旨の申し送りをする方向で進めていくことを確認。（後日、4点をまとめ各委員へ配付後、会派内で確認し、次回協議。）
 - ア．レファレンス機能の強化（司書等の配置やパソコンの検索機能の活用等。）
 - イ．市立図書館、県立図書館等との連携
 - ウ．市民の利用
 - エ．購入図書資料の予算確保
 - ②現在の議会図書室の活用
 - ・事務局職員を活用し、レファレンス機能の強化を図る。
 - ・議会側に議会図書室の運用について協議する場がないため、次の2点について、各会派で議論し、再協議することを確認。
 - ア．現在の議会図書室の運用について、議会に協議する場が必要かどうか。
 - イ．協議する場が必要とすれば、新しい組織を作って協議するのがよいのか、現在ある組織体で協議するのか。
- 継続協議**

次回開催日時：令和元年12月5日（木）午前10時から